



令和2年5月11日

各 位

会 社 名 株式会社エードット
代 表 者 名 代表取締役社長 伊達 晃洋
(コード番号：7063 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役経営戦略室長 谷口 翔太郎
(TEL 03-6865-1320)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年6月期の決算において、下記のとおり最近の業績動向も踏まえ2019年8月14日に公表した2020年6月期の通期連結業績予想を未定とすることといたしましたのでお知らせします。

記

1. 2020年6月期通期連結業績予想の修正（2019年7月1日～2020年6月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,752	百万円 290	百万円 273	百万円 170	円 銭 89.63
今回修正予想（B）	未定	未定	未定	未定	未定
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（％）	－	－	－	－	－
（参考）前期連結実績 （2019年6月期通期）	2,133	189	167	108	57.17

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 修正の理由

当社グループの主力事業であるブランディング事業においては、第2四半期までは売上高は前年対比+16.6%、売上総利益が前年対比+10.5%と、当初の計画通りでありましたが、第3四半期に入り、新型コロナウイルス感染症の影響を受け大型案件の相次ぐ失注、当初想定していたイベント等が軒並み中止または延期となり、第3四半期の売上高は、前年同期比で約1%減・計画比で約35%減、売上総利益は前年同期比で約35%減・計画比で約45%減となり、計画が大幅に下回りました。

また、現時点の4月末時点の受注状況は計画比約30%減、4月の売上高は計画比で約40%減で推移しており、5月以降も引き続き厳しい状況が続くことが予想されますが、プロモーションの特性上、数カ月間をかけて実施する案件が多数を占めているため、今後の新型コロナウイルス感染症の収束状況によって、受注数・納品状況・受注金額・納品状況・売上高が変動します。

新型コロナウイルス感染症による影響は当面続き、緊急事態宣言の延長がされるなかで、想定していたプロモーションの延期又は中止、撮影等が困難な状況が続くことにより、顧客への納品が予定通り行えない事案も想定されていることから、業績の動向は新型コロナウイルス感染症の収束時期に大きく影響を受けることとなります。

したがって、現時点では適正かつ合理的な算定が困難なため、2019年8月14日に公表した2020年6月期の連結業績予想につきましては「未定」とさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、合理的な算定が可能となり次第、改めて開示いたします。

以 上